



Shinjuku: the City of Modern Art

1976年7月、SOMPO美術館は新宿に開館しました。このたび、SOMPO美術館の開館50周年を記念し、新宿をテーマとした展覧会を開催いたします。

日本の近代美術（モダンアート）の歴史は、新宿という地の存在なくしては語れません。明治時代末期の新宿には新進的な芸術家が集まりました。そして、新宿に生きる芸術家がさらに芸術家を呼び込み、近代美術の大きな拠点の一つとなりました。本展は、中村彝、佐伯祐三から松本竣介、宮脇愛子まで、新宿ゆかりの芸術家たちの約半世紀にわたる軌跡をたどる、新宿の美術館として初めての試みです。

会期中のイベント

内容の詳細は美術館ホームページをご確認ください

学芸員のギャラリートーク

1月16日(金)、1月23日(金) いずれも 18:00-18:40

本展担当学芸員が展覧会の見どころや出品作品について展示室で解説を行います（展示フロアを移動しながらマイクを使用して説明します）

参加方法=時間になりましたら5階展示室入口へお集まりください

参加費=無料 ※ただし、本展への入場が必要です

ギャラリー★で★トーク・アート

要申込

2月9日(月) 14:00-16:00

休館日に貸し切りの美術館で、ボランティアガイドと話をしてみませんか？作品解説を聞くのではなく、参加者が作品を見て、感じて、思うことを話しながら楽しむ参加型の作品鑑賞会です（定員30名）

参加方法=web申込／2025年12月19日(金)10:00より

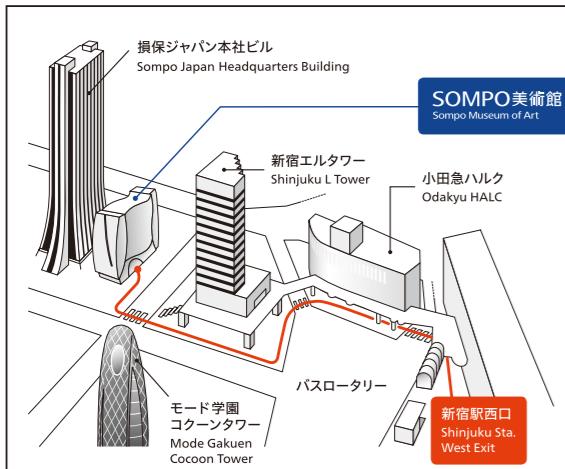
美術館ホームページにて受付開始

参加費=1,500円（税込）、高校生以下無料 ※ご招待券、ご招待状、年間パスポート、割引等は適用できません

収蔵品コーナー

東郷青児《超現実派の散歩》

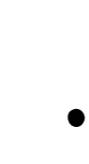
フィンセント・ファン・ゴッホ《ひまわり》



SOMPO美術館

T 160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
新宿駅西口より徒歩5分
050-5541-8600（ハローダイヤル）
<https://www.sompo-museum.org/>

今後の状況により、本展の会期や内容の変更、または臨時休館する可能性があります。
最新情報は美術館ホームページ等でご確認をお願いします。



SOMPO美術館

50周年記念

主催=SOMPO美術館、東京新聞
特別協賛=SOMPOホールディングス
特別協力=損保ジャパン 後援=新宿区、TOKYO MX

1.10 >>> 2.15 sun.

Shinjuku: the City of Modern Art

開館50周年記念

モダンアートの街新宿

i 章 中村彝と中村屋 ルーツとしての新宿

新宿に創業した中村屋のもとに新進芸術家たちが集い、サロンが生まれました。中村彝をはじめ、中村屋にゆかりの作家を取り上げます。

中村彝
頭蓋骨を持つ自画像

1923年
油彩／カンヴァス
101.0×71.0cm
公益財団法人大原芸術財団
大原美術館

病気のためにやつれていますが、眼は力強くこちらを見据えます。中村彝の終生にわたる研究が詰まった代表作です。

ii 章 佐伯祐三と
パリ／新宿
往還する芸術家

佐伯祐三は、パリと新宿を行き来しながら活動しました。アトリエの建つ下落合の風景を描いた作品を中心に展示します。

佐伯祐三
立てる自画像

1924年
油彩／カンヴァス
80.5×54.8cm
大阪中之島美術館

写実的な表現を離れ、シンプルな線で自身の姿をとらえています。堂々とした佇まいですが、表情はうかがうことができません。

iii 章 松本竣介と
綜合工房
手作りのネットワーク

松本竣介は綜合工房を構え、雑誌『雑記帳』を刊行しました。竣介を中心に、二科会や『雑記帳』で活動をともにした作家たちを取り上げます。

松本竣介
N駅近く

1940年
油彩／カンヴァス
97.0×131.0cm
東京国立近代美術館

街をさまざまな角度からとらえ、遠近感もまちまちに構成した松本竣介の代表作です。N駅は西武新宿線の中井駅のことです。

iv 章 阿部展也と
瀧口修造
美術のジャンルを越えて

阿部展也(芳文)のアトリエには、瀧口修造を中心とする芸術家たちが集まりました。彼ら／彼女らの交流は、既存の美術の枠を超えた豊かな作品群を生み出していきました。

芥川(間所)紗織女

1954年
染色／錦布
131.0×98.4cm
板橋区立美術館

宮脇愛子
作品(TL11-0)

1962年
油彩・大理石粉／
カンヴァス
91.0×71.0cm
水戸芸術館

エピローグ
新宿と
美術の
旅はつづく

新宿に生まれた版画家・清宮質文。静かな叙情あふれる静謐な清宮の版画によって、本展の幕をとじます。

清宮質文
深夜の蠟燭

1974年
木版／紙
17.8×15.0cm
茨城県近代美術館
照沼コレクション

見事な街の夜のひととき

50周年記念企画